

平成28年度 第22回日本マングローブ学会大会プログラム
東京農業大学世田谷キャンパス 1号館342教室

平成28年12月10日 (土)

9:30 受付開始

10:00-10:25 マングローブクラブ腸内細菌とその生息土壌の持つセルロース分解活性
○足立亨介・杉岡茉美 (高知大・農林海洋科学)・Prasert Tongnunui (Rajamangala Univ. Tech., Srivijaya)・荒木通啓 (神戸大院・科学技術イノベーション研究科)
森岡克司・池島耕 (高知大・農林海洋科学)

10:25-10:50 ビデオ観察によるマングローブ林のベンケイガニ類生息密度の推定
鈴木実央 (高知大・大学院)・○池島 耕・足立亨介 (高知大・農林海洋科学)
・Prasert Tongnunui (Rajamangala Univ. Tech., Srivijaya)

10:50-11:15 マングローブ生態系からの溶存鉄溶出メカニズム－植食性カニ介在モデルの検討
○中西康博 (東京農業大学)・松谷達馬 (東京農業大学・現, 宮城県農林水産部)

11:15-11:40 マングローブ林床土壌に含まれる溶存鉄のサイズ分画法による画分
○澤田大和・檜谷昂・入江満美・中西康博 (東京農業大学)

11:40-12:05 フィリピン・ボホール島の沿岸地域における生業活動とエビ養殖業の変容と現状
-1990年代初頭との比較研究-
○金沢克哉 (南山大・学生)・藤本 潔 (南山大)

12:05-14:00

昼 食

日本マングローブ学会役員会 (1号館343教室) 12:10-13:10

14:00-16:15

公開特別講演 (1号館342教室)

「マングローブ林の防災機能の再認識」

14:00-14:05 趣旨説明 (国際マングローブ生態系協会・馬場 繁幸)

14:05-14:30 講演Ⅰ「スマトラ沖地震津波やサモア沖地震津波でマングローブ林が果たした役割」
(東北学院大学大学院人間情報学研究科・宮城 豊彦)

14:30-14:55 講演Ⅱ「マングローブ林の津波減勢効果のシミュレーション」
(東北学院大学教養部・柳沢 英明)

14:55-15:20 講演Ⅲ「マングローブ根系と流れの相互作用のモデル化と計測」
(横浜国立大学総合的海洋教育・研究センター・古川 恵太氏)

15:45-16:15 総合討論

司会 馬場 繁幸

16:15-16:40

総 会 1号館342教室

16:40-18:40

懇 親 会 1号館343教室

平成28年12月11日（日）

- 9:30 受付開始
- 10:00-10:25 西表島船浦湾マングローブ林におけるヤエヤマヒルギとオヒルギの細根生産・蓄積量
○金山昂平（南山大・学生）・藤本 潔（南山大）・小野賢二（森林総研・東北）・渡辺 信（琉球大・熱研）・谷口真吾（琉球大）
- 10:25-10:50 マングローブ泥炭堆積域における群落レベルでの海面上昇影響の実態と近未来予測（予報）
○松井夕貴（南山大・学生）・藤本 潔（南山大）・小野賢二（森林総研・東北）・渡辺 信（琉球大・熱研）・谷口真吾（琉球大）・Saimon Lihpai (Pohnpei State Government)
- 10:50-11:15 沖縄県西表島仲間川マングローブ林の発達に関する新しい知見
○宮城豊彦(東北学院大学)・内山庄一郎(防災科学技術研究所)・渡辺 信(琉球大学農学部)
- 11:15-11:40 マングローブ植物の生体電位の長期計測
○本間知夫（前橋工科大学）・井村信弥・石垣圭一・馬場繁幸・渡辺信（琉球大学熱帯生物圏研究センター西表研究施設）
- 11:40-12:05 マングローブ葉の嗜好飲料原料としての評価
○檜谷昂・柴崎航・入江満美・中西康博（東京農業大学）